

公益部門 事業報告

概 況

令和4年5月30日に岩手県緊急事態宣言が解除され、その後全国的にコロナ感染者の増加などはあったものの、岩手県内での緊急事態宣言の発令はなく、各種イベントの開催など宮古市への誘客に努めました。

令和4年7月17日には待望の遊覧船「宮古うみねこ丸」が就航し、宮古の海の観光コンテンツが再開いたしました。当協会としても、観光庁事業を活用し遊覧船「宮古うみねこ丸」イベント船開発モニタークルーズを実施いたしました。

令和5年2月19日に宮古ホテル沢田屋、2月26日に浄土ヶ浜パークホテルの2社のご協力により神楽宿企画を実施し、宮古の伝統芸能文化を素材とした観光コンテンツの開発に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、前年度に引き続き宮古市の助成を受けて「みやこ割」を実施し、市内宿泊施設への誘客に取り組みました。

1. 事業実績

(1) 観光客誘致活動の展開

- 観光情報発信、HPの更新と管理業務
- ポスター、パンフレットの配布、掲示等による誘客PR
- 本州最東端訪問証明書の作成
- 観光諸行事の開催と共催

・ 霊鏡祭（浄土ヶ浜）：	4/29
・ 浄土ヶ浜春の催し（浄土ヶ浜）：	4/29-5/8
・ 浄土ヶ浜夜市（浄土ヶ浜）：	7/2
・ 宮古秋の味覚まつり（出崎埠頭）：	10/15
・ 宮古鮭まつり（宮古市魚市場）：	12/19
・ 宮古毛ガニまつり（宮古市魚市場）：	R5.3/12

【イベントへの協力及び出展】

・ たろう大漁まつり（田老）：	5/22
・ 黒森神楽春季公演神楽祭（黒森神社）：	5/29
・ 宮古うみねこ丸進水式（出崎埠頭）：	5/29
・ みやこ福寄せ芸能祭（シーアリーナ）：	6/4-5
・ 宮古下閉伊ふるさとまつり（浄土ヶ浜）：	7/9
・ 遊覧船「宮古うみねこ丸」就航（出崎埠頭）：	7/17
・ 宮古夏まつり（出崎埠頭）：	8/11
・ 宮古秋まつり（宮古市内）：	9/17
・ 宮古市産業まつり：	10/2～10/3
・ みやっこタウン（宮古短期大学部）：	10/9
・ 黒森神楽秋季公演神楽祭（黒森神社）：	10/23
・ ビジネスマッチ東北2023秋（夢メッセ宮城）：	11/9
・ 宮古フェア（川徳）：	12/17-18
・ 宮古真鱈まつり（宮古市魚市場）：	1/22

- ・早採りわかめ春いちばんまつり（シートピアなあと）：2/5

【姉妹、友好都市等イベントへの参加出展】

- ・室蘭港まつり：7/29～7/31
- ・八幡平市山賊まつり：10/9～10/10

【クルーズ船寄港歓迎等への参加】

- ・につぼん丸（藤原埠頭）：4/19
- ・さるびあ丸（藤原埠頭）：5/26
- ・飛鳥Ⅱ（藤原埠頭）：7/26
- ・につぼん丸（藤原埠頭）：8/22
- ・ぱしふいっくびいなす（藤原埠頭）：10/13
- ・飛鳥Ⅱ（藤原埠頭）：10/25

□ 宮古もてなし隊の運營業務及び関連事業

- ・浄土ヶ浜での案内業務及びイベントへの協力
- ・おもてなし研修会（浄土ヶ浜）：8/21
- （黒森神社）：10/23
- （鮭ヶ崎）：11/6
- ・宮古もてなし検定（シートピアなあと）：11/12

□ 学ぶ防災事業 震災ガイドの運営と教育旅行誘致

- ・学ぶ防災 20 万人セレモニー（田老）：7/7
- ・田老地区でのガイド業務
- ・県観光協会主催 教育旅行誘致説明会への参加（東京・関西・北海道）

□ レンタサイクル事業

□ 観光庁事業

- ・遊覧船「宮古うみねこ丸」チャーター船商品開発実証実験

(2) 三陸海岸地域の観光文化振興に寄与する事業の実施

□ 三陸海岸魚彩王国実行委員会（広域団体）への実施協力

- ・宿泊企画の推進
- ・盛岡、八戸宿泊プランのPRキャラバン

□ 産学公連携による観光文化の振興

- ・岩手県立宮古短期大学との連携事業
- ・観光概要に係る講義（1回）

□ JR山田線利用促進事業

- ・JR盛岡支社イベントタイアップ企画の実施、企画列車の運行
- ポケモントレイン宮古号：6/4-5
- 鮭あわび号：11/20
- 宮古鮭号：12/4
- 宮古真鱈号：1/22
- 宮古毛ガニ号（落石運休、代替バス）：3/12

(3) 観光資源の保護と開発

□ 観光地および宮古駅周辺の美化清掃の推進

- ・宮古市、宮古商工会議所観光部会と連携：4月-12月

- ・いわて観光の日 1 万人大清掃（宮古市内）： 5/18
 - ・三王真崎地区一斉清掃（山王園地、真崎海岸）： 7/2
 - ・道の日 in 宮古クリーン作戦（宮古市内）： 8/8
 - 源兵衛平高原の清掃活動（源兵衛平高原）： 8/19
- (4) 観光施設の管理運営
- 宮古駅前総合観光案内所
 - 浄土ヶ浜レストハウス
 - たろう潮里ステーション
- (5) 観光事業団体との連絡提携
- 三陸海岸魚彩王国実行委員会との観光情報の連携
 - 三陸復興国立公園宮古集団施設地区運営協議会（浄土ヶ浜・姉ヶ崎組織）
駐車場運營業務、初日の出遊覧船対応：1/1
 - 宮古、下閉伊地域の観光団体との連絡協議会の開催：7/1
（岩泉町観光協会、山田町観光協会、体験村田野畑ネットワーク）
- (6) 各産業と連携した事業の推進
- 地域の素材を生かした特産品等の商品開発
- (7) 宮古版地域DMOによる観光推進事業への取り組み
- マーケティング研究会の開催、道の駅、各種イベントでの動向調査、研修会への参加、瓶ドン企画実施、商標使用料の管理
- (8) 宮古観光みらい創造委員会の活動
- 宮古の観光資源の「磨き上げ」「リノベーション」の企画として、地元文化（郷土芸能）として、黒森神社例大祭のモニターツアーを実施し、内陸からの誘客を図りました。
 - 宮古の観光資源の「磨き上げ」「リノベーション」の企画として、体験観光素材を商品化すべく、観光関連事業者向けにモニターツアーを実施しました。
 - 観光庁事業の遊覧船「宮古うみねこ丸」チャーター船商品開発実証実験を活用し、うみねこ丸を利用したモニターツアーを実施し、素材の磨き上げと誘客を図りました。
- (9) 宮古市観光客誘客事業の推進
- 新遊覧船「宮古うみねこ丸」のPR強化事業、防災教育旅行等対象バス代金助成、マイクロツーリズムの推進、教育旅行、団体旅行誘致商談会への参加、イベントタイアップ事業、マスメディアによる情報発信を図りました。